

(別紙)

令和８年度広島県児童虐待防止(オレンジリボン)キャンペーン事業業務
公募型プロポーザル項目別評価値

評価内容		
	A社 (株)読売アルスR 広島支社	B社 (株)中国四国博報堂
1 事業全般		
○ 各取組が事業目標の達成に、それぞれどの程度つながる目論見なのか、定量的な根拠が示されているか	40	42.5
○ 仕様書に示した「業務実施上の注意事項」に十分配慮した提案となっているか	40	37.5
2 企画全般		
○ 各提案において、根拠のある目標（シミュレーション）値が設定され、提案内容がその目標を達成できる効果的なものとなっているか	40	45
○ ターゲットの意識変容、行動変容につながる効果的なメッセージが設定されているか	42.5	50
○ 提案内容は、提案事業者のもつノウハウ等を活かした創意工夫や独自性のあるものとなっているか	47.5	42.5
3 重点ターゲットを相談につなげる取組		
○ 重点ターゲットの特設サイトへの誘導に向けたアプローチについて、具体的かつ効果的な内容が提案されているか	20	23.75
○ 本業務の目標につながる適切なコンバージョン（ウェブサイト内でのアクションによって到達してほしい最終的な成果）になっているか。また、広報媒体の選択及び広告のビジュアルが、重点ターゲットの特性を考慮したメッセージやデザインになっているか	18.75	22.5
○ 特設サイトに誘導した重点ターゲットが相談が必要な状態であることに気づき、相談するまでのフローが示されているか	17.5	21.25
4 重点ターゲットに対する広報啓発の実施		
○ ターゲットに応じた適切な媒体選定やターゲティングであり、効果的なメッセージやクリエイティブが提案されているか	40	45
5 年間を通じた啓発活動に活用できる啓発資材の作成		
○ 年間を通じた県民全般に対する啓発に活用できるよう、手に取ってもらいやすい資材で、わかりやすいメッセージやデザインとなっているか	18.75	20
6 事業の効果測定		
○ 各提案の目標（シミュレーション）値に対して、具体的かつ多方面からの分析が可能な提案となっているか	20	22.5
○ 中間報告及び事業終了後に効果測定が行われるスケジュールになっており、分析後の改善案まで提案される内容となっているか ○ アンケート調査は効果測定が適切に行われる内容となっているか	18.75	21.25
7 事業実施体制		
○ 本業務を確実にすべて履行できる無理のないスケジュールとなっているか ○ 本業務を安定的に運営する人員が確保されており、県との連絡調整が適切かつ迅速に行われる体制となっているか ○ 過去に本事業と同種、類似業務の実績があり、本業務を遂行するための知見、ノウハウを有しているか	21.25	23.75
8 経費		
○ 経費全体が事業目的を達成する上で適切に配分されており、所要経費の明細が明白で妥当性があるか	21.25	20
①各社合計	406.25	437.5
②最高点	70	70
③最低点	50	50
④合計点数（①－（②＋③））	286.25	317.5
⑤評価点（④÷ 5）	57.25	63.5